

# 那珂川ウォーター・パークマネジメント研究会 #4

日時:2021年9月17日(金) 13:00-15:15

参加方法:オンライン(Youtube)によるLive配信

[プログラム]

全体司会 尾藤 文人(株式会社エックス都市研究所 主任研究員)

※視聴者からリアルタイムで質問を受付ます。

第1部

## 講演会・トークセッション

趣旨説明 13:00-13:05 高取 千佳(九州大学大学院芸術工学研究院 准教授)

講演① 13:05-13:20 「芸術文化の視点から見た社会包摂と公共空間」



中村 美亜 NAKAMURA Mia

九州大学大学院芸術工学研究院 准教授

アートと芸術の関わりを研究。とくに多様な人たちが参加するアートの場の作り方、ファシリテーションの方法、芸術文化の価値と評価に関心がある。共編著に『文化事業の評価ハンドブック』(水曜社、2021)、『ソーシャルアートラボ』(水曜社、2018)、単著に『音楽をひらく』(水声社、2013)、『クエア・セクソロジー』(インパクト出版会、2008)など。

講演② 13:20-13:35 「都市の公共空間における社会包摂」



韓 亜由美 HAN Ayumi, アーバニスト

STUDIO HAN DESIGN 代表. 元公立前橋工科大学 教授

東京新宿生まれ。ヒトとして生きられる棲息環境/生態系としての都市をテーマに、そこに生活する誰もが主体的に享受できる豊かさの新しい価値をもとめ、一貫して公共分野を対象に地域性と社会性を意識したデザイン活動を展開する。主なプロジェクトに『まちはだれのもの ワークショップシリーズ@芝浦』(2018-19)、『UR朝霞浜崎団地バリューアップ』/2017年日本建築学会賞(業績)受賞、『国道18号線碓氷バイパスODS』(2019)、『日本海沿岸東北自動車道トンネルルート』(2012)、『首都高ODS』(2008)、『東京湾アクアライントンネル進入部擁壁』(1993)、『JR新宿駅新南口整備工事 新宿サザンビート』(2005-2007)、『豊田ジャンクション』(1996-2002)など。

トークセッション 13:35-14:20 「社会包摂のこれからと那珂川の未来」

中村 美亜 × 韓 亜由美 × 安部 良



コーディネーター

安部 良 安部良アトリエ一級建築士事務所 代表

建築家として、地域拠点や新しい福祉の場などの設計を通じ、“コミュニティの見える場面”づくりに取り組む。また2020年より総務省地域力創造アドバイザーとして全国各地の地域活性プロジェクトに携わる。プロジェクトに『島キッチン』/2021年度日本建築学会賞(作品賞)受賞、『あわくら温泉元湯』(岡山県西 粟倉村)、『福屋八丁堀本店パブリックガーデン SORALA』(広島県広島市)など。

==== 休憩 (14:20-14:30) ====

第2部

## 那珂川スタジオ 学生作品発表 14:30-15:15

九州大学大学院 人間環境学研究院・芸術工学研究院 (担当教員:黒瀬・鶴崎・箕浦・高取)  
那珂川(春吉橋)デザインスタジオ 4作品発表

趣旨説明 高取 千佳 コメント 中村 美亜・韓 亜由美・安部 良

[お申し込み]

Google フォーム(下記)からのお申し込みをお願いします。  
<https://forms.gle/y8QQVEQxKjrqsU2V8>  
※2021年9月16日(木)15時迄  
※参加費無料

[お問い合わせ]

那珂川ウォーターパークマネジメント研究会事務局  
(株式会社エックス都市研究所九州事務所内) 主任研究員 尾藤文人  
住所 〒802-0005 福岡県北九州市小倉北区堺町一丁目2番16号  
十八銀行第一生命共同ビル9階  
TEL 093-513-2252 FAX 093-513-2253

主催: 那珂川ウォーター・パークマネジメント研究会

共催: 九州大学大学院芸術工学研究院 社会包摂デザイン・イニシアティブ

